

国分寺市における「小児期からの成人病予防」に関する研究の進捗状況

(分担研究：コーホート調査実施の基礎的検討)

養輪 眞澄

要 約：国分寺市において現在実施中の小児成人病予防検診を利用することにより，以下のような研究計画に基づいたコーホート調査を開始すべく現地の福祉健康部を通じて教育委員会と交渉し，ある程度の進展がみられた。現在，市において現行の小児成人病予防検診自体も実施方法の改善についての検討が行われているので，本研究班への協力についてはその結果が出てから具体的な検討作業に入ることになる。

見出し語：小児期，コーホート調査，インフォームドコンセント

国分寺市における小児期からの成人病予防に関する研究計画（案）

1. 目的

小学校4年生の児童について追跡を行い，身体状況や血清脂質値などと成人病発症との関連を調査する。

2. 対象及び方法

1) 対象地域：東京都国分寺市（1989年3月31日現在人口 97,307人，世帯数 38,523）

国立公衆衛生院疫学部

(Department of Epidemiology, The Institute of Public Health)

2) 追跡対象

国分寺市が実施している小学校4年生における小児成人病予防検診を利用し、検診受診者の内、同意を得られた者を追跡対象とする（平成2年度実績：10校，対象数 940，受診者 698）。

対象者の保護者に対して、目的、意義、方法について、手紙（別添）により説明し、被検者になることの同意を得られた人のみを対象者として追跡を開始する。

3) 調査内容

(1) 追跡開始時の調査

①身体状況：身長、体重、血圧、赤血球数、白血球数、血色素量、ヘマトクリット値、総コレステロール値、HDLコレステロール値、尿糖、尿蛋白

②家族歴：研究班所定の調査票を用いる。

③既往歴：研究班所定の調査票を用いる。

④生活習慣：研究班所定の調査票を用いる。

(2) 追跡調査

小学6年生（11～12歳）	}	*
中学3年生（14～15歳）		
高校3年生（17～18歳）		
20歳		
30歳		
40歳		

*；動機づけを主目的とするため、検査項目は学校検診を利用。生活習慣、食習慣は自記式調査票、どのようにして追跡するかは後で検討。

3. 役割分担

市衛生担当：小児成人病予防検診の実施
（現在実施中である）

学校：学童、生徒への生活習慣調査
や追跡のための調査の協力

国立公衆衛生院：調査の実施主体となり、企画、調査票の作成、対象の追跡および追跡調査、結果の集計・解析など

(別 添)

両親への依頼状

小児期からの成人病の予防に関する研究へのご協力をお願い

おとなの病気と考えられている糖尿病、高血圧、心筋こうそく、脳卒中などの成人病の研究が進んでおり、食生活や運動などの生活習慣の乱れを正すことによって、成人病の発病を予防することができるようになってきました。また、食生活や、運動習慣は、子供のころから気をつけると一層効果が大きいと考えられています。

私たちは、こうした考えで、子供さんたちの状況を調べて、子供のころの生活習慣と、将来の成人病の発症との結びつきを明らかにするために、全国約10カ所で研究を行うことになりました。

国分寺市では、以前から小学4年生と中学1年生の時に、成人病の検診が行われています。そこで、この検診を受ける方にご協力をお願いすることになりました。

研究の進め方は、次のようになっています。

1. 小学校4年生時に、食生活、運動、これまでにかかった病気などについてのアンケート
2. 家族の方で、成人病にかかった人がないかどうかのアンケート
3. 中学1年、3年生時には、学校で行われる検診の結果を、学校から研究班に教えていただくことになります。
4. 中学校卒業以降は、高校3年生時、20歳、30歳、40歳の頃に、身体状況や生活習慣などのアンケートに答えていただくことになります。

このように、この研究は継続して行われますので、保護者の皆様のご理解とご協力がどうしても必要になります。

国分寺市の皆様については、厚生省の研究機関である国立公衆衛生院疫学部が担当することになりました。

この研究を実施するにあたっては、次のことをお約束します。

1. プライバシーを厳守します

アンケートや検査の結果など、個人の情報に関することは、全て研究班のみで取り扱い、他の人に漏れることはありませんし、個人名を公表することはありません。また、結果などは、この研究のみに利用し、他の目的に利用することはありません。

2. 調査結果をお知らせします

アンケートや検査などを行った後は、その集計結果を必ず一人一人にお知らせします。

3. 皆様からの相談にお答えします

お知りになりたいことは、研究班のできる範囲で、いつでも相談を行います。遠慮なく国立公衆衛生院疫学部にご連絡ください。

この研究の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

協力してよいとお考えになれば、本日お渡しいたしました「承諾書」にご署名の上、「生活習慣に関する調査票」と「家族歴調査票」にご記入になり、これらの3点を返信用封筒に入れて密封し、担任の先生に提出してください。

なお、いったん承諾された後でも、本人やご家族の意志で、承諾を撤回されることは、その旨ご連絡いただければ、いつでも可能です。

内容などで、わからないことがあれば下記にご連絡ください。

東京都港区白金台4-6-1

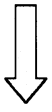
国立公衆衛生院疫学部

電 話 03-3441-7111

FAX 03-3446-7164

部 長 義輪 眞澄

担当者 岩永 俊博



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:国分寺市において現在実施中の小児成人病予防検診を利用することにより,以下のよ
うな研究計画に基づいたコーホート調査を開始すべく現地の福祉健康部を通じて教育委員
会と交渉し,ある程度の進展がみられた。現在,市において現行の小児成人病予防検診自体
も実施方法の改善についての検討が行われているので,本研究班への協力についてはその
結果が出てから具体的な検討作業に入ることになるう。